

水と緑の首都ヘルシンキ、世界遺産の旧市街タリン、古都トゥルク フィンランド&エストニア7日間

日付	都市	時間	日 程	宿泊地	食事
6/13 (木)		午前 午後 夕刻	成田または中部または関西空港集合 搭乗・出国手続後、空路ヘルシンキへ ヘルシンキ国際空港到着、入国手続 専用車で市内ホテルへ レストランにて夕食	【ヘルシンキ 泊】	機 機 夕
6/14 (金)	ヘル シン キ	朝 午前 昼 午後	ホテルにて朝食 専用車にてヘルシンキ市内の観光へご案内 (マーケット広場、ヘルシンキ大聖堂、ウスペンスキー 寺院、テンペリアウキオ教会など) 市内レストランで昼食 ホテルに戻り 自由行動 ◎患者様は市内病院で透析	【ヘルシンキ 泊】	朝 昼 夕
6/15 (土)	タ リ ン ヘ ル シ ン キ	早朝 朝 午前 昼 午後 夕刻	ホテルにて朝食(BOX朝食になる場合がございます) 専用車にて港へ 高速船でエストニアの首都タリンへ 到着後、世界遺産の旧市街の観光にご案内 (聖オレフ教会、アレクサンドル・ネフスキー教会、ラエ コヤ広場など) 観光後、レストランにて昼食 食後、タリンの旧市街を自由散策 散策後、高速船でヘルシンキへ 着後、レストランにて夕食	【ヘルシンキ 泊】	朝 昼 夕
6/16 (日)	シ ン キ ト ウ ル ク	朝 終日 昼 午後 夕刻	ホテルにて朝食 専用車でトゥルクへ 着後、トゥルクの観光にご案内 (トゥルク城、トゥルク大聖堂、ルオスタリンマキ手工芸 博物館など) 途中、レストランにて昼食 観光後、専用車でヘルシンキへ 着後、レストランにて夕食	【ヘルシンキ 泊】	朝 昼 夕
6/17 (月)	ヘル シン キ	朝 午前 昼 午後	ホテルにて朝食 専用車と船でスオメンリナ要塞の観光へご案内 観光後、レストランにて昼食 食後、ホテルに戻り自由行動 ◎患者様は市内病院で透析	【ヘルシンキ 泊】	朝 昼 夕
6/18 (火)		朝 午前 昼 午後 夕刻	ホテルにて朝食 出発まで自由行動 ホテルを出発、レストランにて昼食 食後、専用車で空港へ 出国・搭乗手続後、空路帰国の途へ	【機内 泊】	朝 昼 機
6/19 (水)		午前	成田・中部・関西空港到着、入国手続・通関後、解散		機

旅行期間

6月13日(木)～6月19日(水)

旅行代金

出発地：東京・名古屋・大阪

560,000円

(2名1室ご利用の場合のお1人様あたり)

◎燃油サーチャージ、空港税について:燃油特別付加料
金(燃油サーチャージ)、並びに海外の空港使用税及び国
内空港の空港施設使用料、航空保険料は旅行代金に含
まれます。今後、燃油サーチャージに増減があった場合
でも、旅行代金に変更はございません。
◎成田・中部・関西の各空港より出発し、ヘルシンキ・
バンダー国際空港にて合流いたします。前泊が必要にな
る場合がございます。
◎添乗員は、関西空港より同行いたします。

- 利用予定航空会社:フィン・エア
- 利用予定ホテル:ヘルシンキ オリジナル・ソコス・プレジデンティ
- 食事条件:朝5回・昼5回・夕3回
- 一人部屋追加代金:77,000円(5泊分)
- 現地透析:2回(ヘルシンキ)
- 透析費用:1回約45,000円
- 最少催行人員:6名
- 査証:フィンランド及びエストニア入国には査証は必要あ
りませんが、パスポートの残存有効期限がフィンランド出
国時に3ヶ月以上必要です。また、パスポートの未使用
査証欄が連続で3ページ以上必要です。
- 渡航情報(危険情報):フィンランドおよびエストニ
アには現在危険情報は出ていません。詳しくは外務省
の渡航情報ホームペー ジをご覧ください。
(<http://www.anzen.mofa.go.jp>)

【旅の見どころ】

- ヘルシンキ:フィンランドの首都。「バルト海の乙女」や
「北欧の白い都市」などと呼ばれ、複雑な海岸線が生み出
す水辺の風景が美しく、街の30%以上を緑地や公園が占
めています。19世紀に建設された、白亜の外壁に緑色のド
ームが美しいヘルシンキ大聖堂や、キリストと12使徒のテ
ンペラ画、が有名なウスペンスキー寺院、500年近い歴
史を誇り、生鮮食品や土産物店で賑わうマーケット広場
などを巡ります。
- タリン:エストニア共和国の首都。旧市街は世界文化
遺産に指定されており、入り組んだ石畳の路地と可愛ら
しい街並みは、中世の世界に迷い込んだような気分を味わ
えます。高さ124mの先頭が美しい、13世紀中頃に建てら
れたゴシック建築の聖オレフ教会、タマネギ型の屋根が
一際目を引くロシア正教のアレクサンドル・ネフスキー
教会、旧市街の中心に位置し、旧市庁舎の建つラエコヤ
広場などを巡ります。ヘルシンキからバルト海を渡って、片
道約2時間の船旅もお楽しみ下さい。
- トゥルク:スウェーデン統治時代の首都であり、ハン
ザ同盟の主要都市としてヘルシンキよりも長い歴史を持つ
フィンランド西部の古都。国内最古の13世紀に建設が
開始されたトゥルク城、フィンランドを代表する中世の教
会、トゥルク大聖堂、職人の古い民家が30軒ほどあり、家
の内部も種々の職人の仕事場がそのままに再現されて
いるルオスタリンマキ手工芸博物館などを訪れます。
- スオメンリナ要塞:世界文化遺産に指定された群島、
スオメンリナ島にある18世紀の軍事要塞で、ヘルシンキ
のエテラ港からフェリーで渡って訪れます。